

クイズにチャレンジ! 「田んぼダム」博士になろう!

「田んぼダム」のことを、もっとよく知ってもらうためのクイズだよ! どれくらいおぼえているかな?



Q1 田んぼは大雨のときに、
どんな働きをする?

- A. すべりだいのように水を流す
- B. プールのように水をためる
- C. ポンプのように水をくみ上げる



Q2 田んぼにせき板をつけると、
どんなよいことがある?

- A. 水がいきに流れて、早くかわく
- B. お米がたくさんできる
- C. 雨水を一時的にためて、ゆっくり流せる



Q3 たくさんの田んぼで
「田んぼダム」をするとどうなる?

- A. プールより少ない水しかためられない
- B. 大きなダムのような力になる
- C. 大雨のときはあまり役に立たない



Q4 「田んぼダム」で、お米づくりを
するとどうなる?

- A. ふつうどおりにお米を育てられる
- B. お米がつくれなくなる
- C. 毎日せき板をつけかえないといけない



答えは、このパンフレットの中にあるよ。さがしてみてね!

考えてみよう!



わたしたちにできることはなんだろう?
地域の田んぼや農家さんのために何ができるかな!



ヒント

おうちのお米は、
どこで作られたもの?
田んぼや水路で、どんな
活動を見たことがある?
農家さんは、どんな工夫を
していると思う?

むずかしかったら、ヒントをよんだり、家の人と話してみよう!



発行元・問い合わせ先
農林水産省 農村振興局 農地資源課
〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1 電話:03-3502-8111(内線5614)
R6.04.01

農林水産省ホームページ
「子ども向けパンフレット」ページ



全国で
かくだいちゅう
拡大中!

みんなのまちのピンチを救え!

「田んぼダム」

大作単戦

少しの工夫で田んぼがパワーアップ!



農林水産省

田んぼがまちを守るヒーローに! ひみつの力を見てみよう!



大雨がふえて、まちがあぶない…!? でも、田んぼには雨をためて、ゆっくり流す力があるんだ。少しの工夫で、洪水からまちを守る強〜い味方にパワーアップするんだよ!

大雨がふえて、洪水が起きやすくなっている!?



40年前とくらべて、滝のような雨がふる回数は1.5倍に!

地球温暖化のせい?

雨のふり方や天気が変わってきて、短い時間にたくさん雨がふることが多くなっています。

水路や川だけでは足りない?

一気にたくさん雨がふると、水路や川で水を流しきれず、あふれてしまうことがあります。

雨がしみこみにくい?

コンクリートやアスファルトがふえて、雨が地面にしみこみにくくなっている場所が増えています。

どうして洪水がふえてるの?

ちょっとした工夫で、 田んぼがパワーアップ!?



「田んぼダム」は、田んぼのもつ「洪水をふせぐ力」をもっと高める!

どうやってパワーアップ?

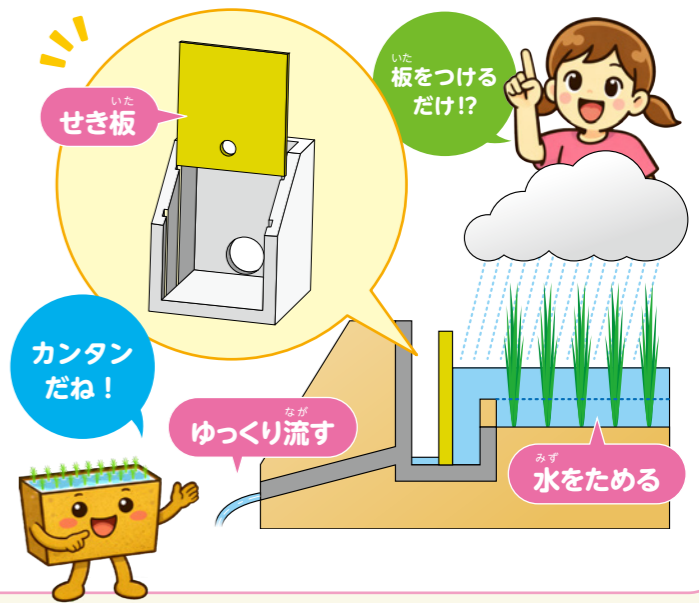


せき板をつけるだけで、もっと水がたまる!

田んぼには、水が出ていく出口があります。「田んぼダム」では、その出口に小さい穴のあいたせき板をつけます。そうすると、

- 水をためられる量がふえる
- 水が少しずつ流れるようになる

水がいきなり水路や川に流れ出るのをおさえ、洪水のリスクをへらすことができます。



田んぼは、昔から洪水をふせぐ力を持っていた!?



日本じゅうの田んぼがためられる水の量は、なんと東京ドーム約4,000杯分!

田んぼの力を見てみよう!

ポイント1

水をためる

田んぼは、まるで大きなプール。雨がふったとき、すぐには流さず、いったん水をためておくことができます。



ポイント2

水を少しずつ流す

田んぼにふった雨は、少しずつ水路や川へ。ゆっくりと時間をかけて流れるから、水路や川の水が急にふえてあふれるのをふせげます。



ポイント3

力を合わせる

一枚一枚の田んぼは小さくても、日本じゅうの田んぼが力を合わせれば、大きなダムのような働きをします。



水路や川にいきなり流れこむ水を、ぐっと少なくできる!



「田んぼダム」をしない場合



田んぼの水位が低い

水路の水量が多い

「田んぼダム」をする場合



田んぼの水位が高い

水路の水量が少ない

田んぼで雨水をためてゆっくり流す



みんなの町

「田んぼダム」をした田んぼ

みんなの町でも「田んぼダム」が広がるほどすごい力に!



いつもの農業で防災も。農家さんのお米づくりのじゃまになりません。

道具がシンプル。かんたんにはじめられて、お金も、あまりかかりません。

今では全国の市町村に広がっていて、防災に役立つと注目されています。